

NEWS RELEASE

株式会社セブン・イレブン・ジャパン
一般財団法人セブン・イレブン記念財団

2022年7月11日

セブン-イレブン記念財団の協賛による清掃活動 ボーイスカウト日本連盟 100周年事業「プラごみバスター大作戦」

7月11日（月）～11月7日（月）全国にて実施

株式会社セブン・イレブン・ジャパン（東京都千代田区、代表取締役社長：永松 文彦、以下当社）と一般財団法人セブン・イレブン記念財団（事業所：東京都千代田区、理事長：山本 憲司、以下セブン・イレブン記念財団）は、公益財団法人ボーイスカウト日本連盟（東京都杉並区、理事長：水野正人、以下ボーイスカウト日本連盟）が100周年事業として実施する環境保全活動「プラごみバスター大作戦」に協力・協賛し、地域の皆様や次世代を担うお子様による全国各地の清掃活動を推進いたします。

セブン・イレブン記念財団は、1994年よりボーイスカウト日本連盟と継続してパートナーシップ協定を結んでおり、毎年9月の全国一斉環境美化活動「スカウトの日」を中心に取り組みを重ねてまいりました。2022年はボーイスカウト日本連盟創立100周年の年であることから、今回の環境保全活動への支援に至りました。

全国で実施する本活動のうち、一部エリアにおいては、セブン・イレブンの加盟店オーナー様・従業員様のご参加も予定しております。当社では、地域社会や未来世代と一体となってプラスチックごみの回収促進を進めてまいります。

<概要>

2022年度スカウトの日～プラごみバスター大作戦～

- ◆主 催：公益財団法人ボーイスカウト日本連盟
- ◆後 援：（予定）文部科学省、厚生労働省、環境省
- ◆協 賛：一般財団法人セブン・イレブン記念財団※
- ◆協 力：株式会社セブン・イレブン・ジャパン
- ◆活動期間：7月11日（月）～11月7日（月）※集中実施日9月19日（月・祝）



活動内容

①はぐれプラごみについて学ぼう・遊ぼう

世界共通の課題である「プラスチックごみ」について学ぶプログラムに取り組みます。

②地域の「はぐれプラごみ」を捕獲しよう

環境美化活動で回収したごみの数や地域・量をアプリに登録し、全国規模のデータ集計を行います。ごみを拾って投稿し、相互でコメントするなどコミュニケーションが可能です。

③プラスチックの再生利用に挑戦しよう

日常生活で利用するペットボトルキャップを全国から回収し、身近なものに再生利用します。



▲「プラスチックごみ」回収の様子



▲回収したごみアプリに登録し、集計

※本事業は、当社のレジ袋収益金の一部を活用した地域社会の環境保全活動として、セブン・イレブン記念財団が取り組んでいます。

<滋賀県におけるプレ開催>

「滋賀セブンの森」活動

7月10日(日)、「プラごみバスターズ大作戦」のプレ開催として「滋賀セブンの森」(滋賀県守山市)活動を行いました。滋賀セブンの森は、滋賀県・守山市・淡海を守る釣り人の会・セブン・イレブン記念財団が10年の協定を結び、琵琶湖の自然環境の保全・再生をするため清掃活動や親水活動、環境学習、地域振興などを行うものです。

◆実施日：7月10日(日)

◆場所：守山市今浜町から幸津川町までの湖辺域

◆参加者：約450名

ボーイスカウト日本連盟の皆様、淡海を守る釣り人の会の皆様、

滋賀県、守山市、地域の皆様、

セブン・イレブン24店舗のオーナー様・従業員様、

セブン・イレブン記念財団、セブン・イレブン・ジャパン本部社員



▲「滋賀セブンの森」における環境美化活動の様子

<一般財団法人 セブン・イレブン記念財団について>

株式会社セブン・イレブン・ジャパン創立20周年記念事業として、加盟店とセブン・イレブン本部が一体となって環境をテーマに社会貢献活動に取り組むことを目的に1993年に設立されました。

セブン・イレブン店頭でお客様からお預かりした募金とセブン・イレブン本部からの寄付金他を基に、セブン・イレブン加盟店とセブン・イレブン本部が相互協力のもと環境市民団体への支援活動や自然環境保護・保全活動などを行っています。

セブン・イレブン記念財団は、街の美化を推進するボーイスカウト日本連盟の活動に賛同し、1994年より、全国のボーイスカウトによる環境美化活動「スカウトの日」を全面的に支援しています。

1994年度～2021年度までの「スカウトの日」

活動結果

累計参加人数：1,328,974人

空き缶・ペットボトル回収累計：8,096,101本



▲「スカウトの日」における
環境美化活動の様子

(セブン・イレブン記念財団)

<https://www.7midori.org/>

以上